



生成AI研修のご紹介



会社概要・講師紹介



 会社名	Forest合同会社
 代表	太田 和樹
 所在地	秋田県大仙市(全国対応)
 事業	企業向けAI・IT研修 生成AIシステム開発・PoC
 URL	https://forest1.net/

MISSION

生成AI時代に、
自走できる
エンジニア・ビジネス人材を
育てる。

生成AI・Python・Java・PMを中心とした
実践的な研修・ワークショップを
全国の企業・自治体に提供しています。

✓ SE・PM経験10年以上の講師

✓ 年間100回以上の登壇実績

✓ 受講者満足度 4.6/5

 **100回+**

年間登壇回数

全国の企業・教育機関で実施

 **4.6 / 5**

受講者満足度

「分かりやすい」
「実務に活かせる」

 **AI～PM**

幅広い対応領域

生成AI・Python
Java・PMまで



現場経験を持つ講師

SE／PM経験をもとに
「現場でこう使う」視点で
解説



カスタマイズ対応

業種・業務・レベルに
合わせて内容を調整



オンライン／対面

Zoom・Teams等、
全国どこからでも受講可
能



アウトプット重視

個人＋グループワーク＋
成果発表の実践形式

STEP 1



お問い合わせ

テーマ・対象者・
時期の目安をお知らせください。決まっていなくても問題ありません。

STEP 2



ヒアリング

30～60分のオンライン
ミーティングで課題や
ご要望を伺い、最適な
研修像を整理します。

STEP 3



ご提案・お見積り

カリキュラム案・
実施形式・費用感を
まとめてご提案
します。

STEP 4



研修実施

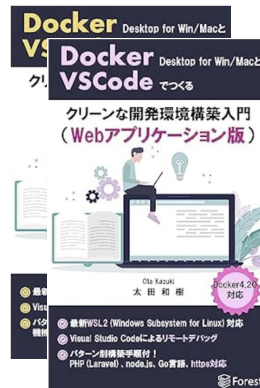
研修後はアンケート
結果を共有し、
フォローアップも
ご提案可能です。



Forest合同会社代表 太田 和樹(おおた かずき)

システムエンジニアおよびプロジェクトマネージャーとして、Web系アプリケーションの企画、設計やプロジェクト管理を手掛けている。
またAIの分野で10年以上の実績を持ち、企業にAIや言語モデルの効果的なビジネス活用の方法を伝えている。
言語モデルやプロンプトエンジニアリングについて多くの講義や講師経験を持ち、受講者からは説明が分かりやすく実用的と好評。
『プロンプト逆引き!API活用ガイド』など、AIやIT、プログラミングに関する著書を多く執筆している。

URL: <https://forest1.net>



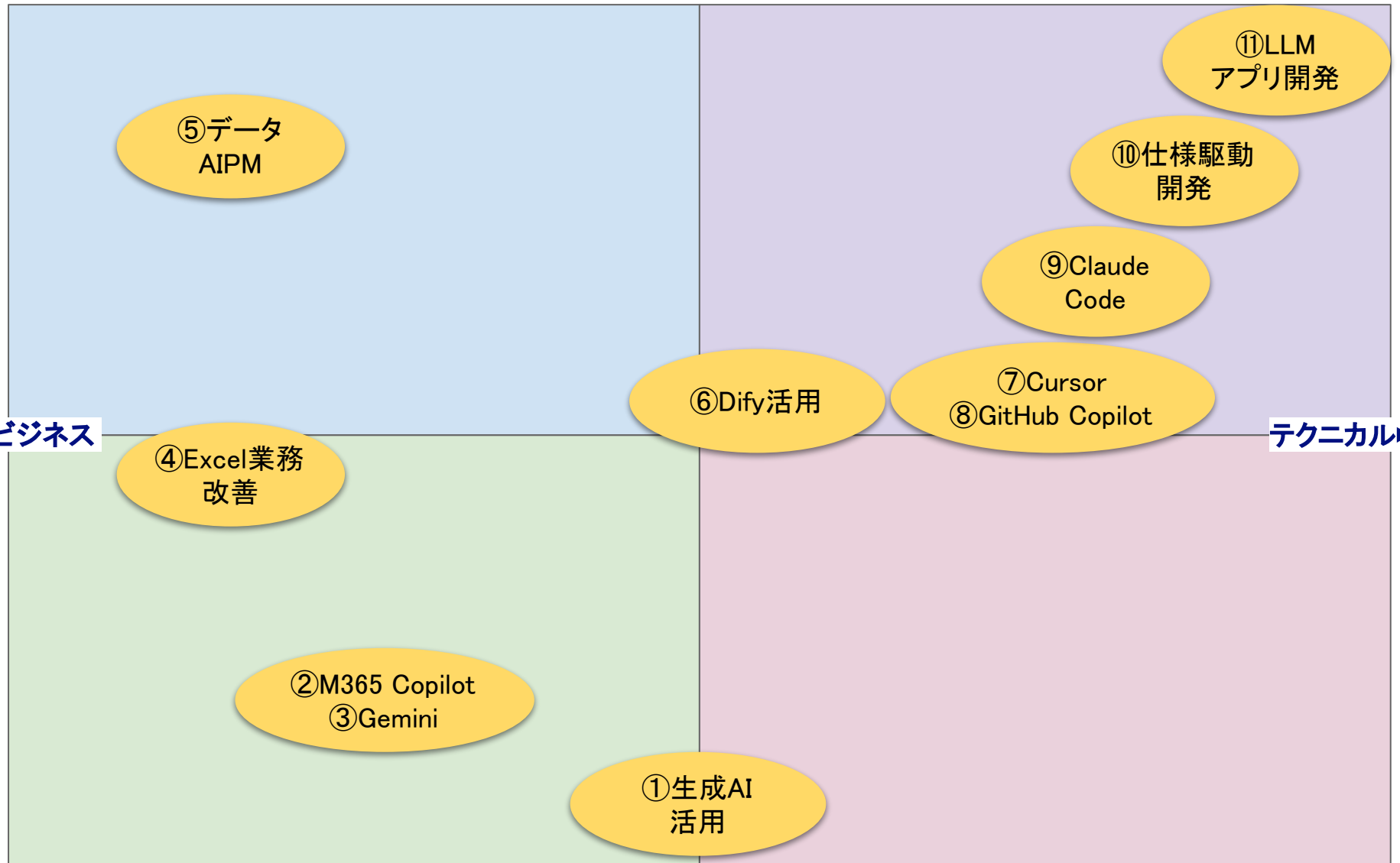
Forest: 生成AI研修ラインナップ



1. **生成AI活用** : 生成AIの基礎と実践的プロンプトで実現する業務改善と効率化のポイント
2. **Microsoft 365 Copilot/Copilot Studio活用** : Microsoft 365 Copilot/Copilot Studio業務自動化とAIエージェント構築
3. **Google Gemini活用** : Google Workspace × Gemini業務自動化とAIエージェント構築
4. **Excel業務改善** : Excel × AIエージェントによるデータ処理業務効率化
5. **データAIプロジェクトマネジメント** : 実践ケーススタディで学ぶデータAIプロジェクトの企画立案とPoC推進手法
6. **Dify活用** : 生成AI × Difyで実現するRAG対応チャットボットと自社専用AIソリューション開発
7. **Cursor入門** : AIエージェントCursorを駆使した次世代システム開発と実践的プロンプトエンジニアリング
8. **GitHub Copilot入門** : AIコーディングエージェントGitHub Copilotを活用した次世代型システム開発の実践
9. **Claude Code入門** : AIエージェント「Claude Code」を駆使した次世代システム開発と実践的プロンプトエンジニアリング
10. **仕様駆動開発(SDD)** : GitHub Copilotで実践する仕様駆動型開発(SDD)入門
11. **AIエージェント構築** : PythonとLangChain/LangGraphによるAIエージェント構築ワークショップ

研修ラインナップ・マップ

難しい(高度)▲



簡単(入門)▼

01_生成AI活用:

生成AIの基礎と実践的プロンプトで実現する
業務改善と効率化のポイント



生成AIの基礎知識を理解し、その利用法であるプロンプト(生成AIに対する指示)のポイントを、業務別の具体的な活用アイデアとプロンプト例とともに学ぶことで、生成AIを最大限に活用するためのスキルが身につきます。

業務への実践的な導入ステップをもとに、チームごとに自身の業務に役立つ「生成AI活用テンプレート」を作成。業務にすぐ役立つアウトプットを持ち帰り頂けます。

対象者:

- ビジネス職 / 非エンジニア(プログラミングの知識は不要)

時間:

- 1Day。6時間(調整可能)。オンライン/オフライン両方対応可能

使用ツール:

- PCまたはタブレット: 講義受講、およびワークで使用
- ChatGPTなどの生成AIツール: 講義受講、およびワークで使用

ゴール・得られるスキル:

- 生成AIとプロンプトの本質を理解して自分の業務に合わせて利用できる
- 組織全体で生成AIの具体的な活用方法をイメージしたアウトプットの機会を得る

開始	終了	分	内容
10:00	10:20	20	言語モデルとプロンプト
10:20	10:50	30	プロンプトの書き方のポイント
10:50	11:00	10	休憩
11:00	11:40	40	業務別プロンプト活用例
11:40	12:00	20	生成AIツールを安心して利用するために

タイムスケジュール 午後

開始	終了	分	内容
13:00	13:50	50	ワーク: プロンプトエンジニアリングを行ってみよう
13:50	14:00	10	休憩
14:00	14:20	20	実践ケーススタディ
14:20	14:50	30	業務改善のステップ
14:50	15:00	10	休憩
15:00	15:50	50	ワーク: 業務に役立つ! 生成AI活用テンプレートを作成しよう
15:50	16:00	10	休憩
16:00	16:40	40	成果発表会、講師からのアドバイス
16:40	16:50	10	生成AI最新トピック
16:50	17:00	10	全体ふりかえり、質疑応答、アンケート記入

02_Microsoft 365 Copilot／Copilot Studio活用：Microsoft 365 Copilot／Copilot Studio業務自動化とAIエージェント 構築

Microsoft 365 Copilot／Copilot Studioを「どの業務に、どう使えば成果が出るのか」、分かりやすく実践目線で解説します。AIエージェントの基本を整理し、Copilot Chatの効果的な活用法を紹介します。さらにMicrosoft 365 Copilotのエージェント作成機能で「社内ナレッジを根拠に答える」RAG型エージェントを作る手順と、Copilot Studioで業務フローを自動化するスキルを、実践的なワークを通じて習得します。受講後すぐに自社で再現できるAIエージェントをお持ち帰り頂けます。

対象者:

- Microsoft 365 Copilotの導入を検討中、または導入済みで活用を進めたい方
- AIエージェントでDX化や業務自動化を検討している方
- ビジネス職 / 非エンジニア(プログラミングの知識は不要)

時間:

- 1Day。6時間(調整可能)。オンライン／オフライン両方対応可能

使用ツール:

- PC: 講義受講、およびワークで使用
- Microsoft 365 Copilot(有償版): 講義受講、およびワークで使用

ゴール・得られるスキル:

- Microsoft 365 Copilot／Copilot Chat／Copilot Studio等の全体像と、業務別の使い分け
- Copilot Studioの入門(エージェント作成の流れ、フロー／ツール作成)

開始	終了	分	内容
10:00	10:20	20	ビジネス向けCopilotの概要、AIエージェントとは
10:20	10:50	30	Copilot Chatの効果的な活用法 ・Copilot Chat ・リサーチツール ・ノートブック
10:50	11:00	10	休憩
11:00	11:30	30	Microsoft 365 Copilotのエージェント作成機能 ・AIエージェントの作成方法 ・ナレッジの与え方のポイント
11:30	12:00	30	ミニワーク: 自社の業務シーンを想定したRAG型エージェントの構築

開始	終了	分	内容
13:00	13:50	50	Copilot StudioとAIエージェントの作成 ・エージェントの作成 ・ナレッジの与え方 ・フローの作成 ・ツールの作成 ・業種別活用シーン
13:50	14:00	10	休憩
14:00	14:30	30	AIエージェントを業務で活用する方法、落とし込み方
14:30	14:50	20	グループワーク:業務に役立つ! AIエージェントを構築しよう(前半)
14:50	15:00	10	休憩
15:00	15:50	50	グループワーク:業務に役立つ! AIエージェントを構築しよう(後半)
15:50	16:00	10	休憩
16:00	16:40	40	成果発表会、講師からのアドバイス
16:40	16:50	10	AIエージェント最新トピック
16:50	17:00	10	全体ふりかえり、質疑応答、アンケート記入

タイムスケジュール: Day1 (午前)

開始	終了	分	内容
10:00	10:30	30	言語モデルとプロンプト
10:30	11:00	30	プロンプトの書き方のポイント
11:00	11:10	10	休憩
11:10	12:00	50	業務別プロンプト活用例

タイムスケジュール: Day1 (午後)

開始	終了	分	内容
13:00	14:00	60	個人ワーク: プロンプトエンジニアリングを行ってみよう 成果の共有(講師からのアドバイス)
14:00	14:10	10	休憩
14:10	14:30	20	ビジネス向けCopilotの概要、AIエージェントとは
14:30	15:20	50	Copilot Chatの効果的な活用法 ・Copilot Chat ・リサーチツール ・ノートブック
15:20	15:30	10	休憩
15:30	16:10	40	OfficeアプリCopilot活用
16:10	16:30	20	質疑応答

タイムスケジュール: Day2(午前)

開始	終了	分	内容
10:00	10:10	10	Day1の振り返り
10:10	10:50	40	Microsoft 365 Copilotのエージェント作成機能 ・AIエージェントの作成方法 ・ナレッジの与え方のポイント
10:50	11:10	20	業務改善のステップ
11:10	11:20	10	休憩
11:20	12:00	40	ウォームアップ: 課題分解の練習 成果の共有、講師からのアドバイス

タイムスケジュール: Day2(午後)

開始	終了	分	内容
13:00	14:10	70	グループワーク: 業務に役立つ! 生成AI活用テンプレートを作成しよう
14:10	14:20	10	休憩
14:20	15:20	60	成果発表会
15:20	15:30	10	休憩
15:30	15:50	20	生成AIツールを安心して利用するために
15:50	16:10	20	生成AI最新トピック
16:10	16:30	30	質疑応答、アンケート記入

03_Google Gemini活用:

Google Workspace × Gemini業務自動化とAI エージェント構築

Google Workspace × Geminiを活用して「業務効率化」と「社内AIエージェント構築」を現場で再現できる形で解説します。AIエージェントの定義・種類・従来技術との違いを整理し、Google Workspace with Gemini／Deep Research／Gem／NotebookLMなどの役割分担と使い分け基準を具体例で示します。さらに、カレンダーやGmail等の社内情報連携を前提に、AIが「探しやすい」情報整理、効果的なプロンプト設計を説明。アプリ内Gemini(スライド／シート／ドキュメント／Gmail)や、Canvas＋GAS連携による自動化まで、すぐ試せる手順と注意点をお持ち帰りいただきます。

対象者:

- Google Workspaceを日常利用しており、Gemini活用を進めたい方
- AIエージェントでDX化や業務自動化を検討している方
- ビジネス職 / 非エンジニア(プログラミングの知識は不要)

時間:

- 1Day。6時間(調整可能)。オンライン／オフライン両方対応可能

使用ツール:

- PC: 講義受講、およびワークで使用
- Google Workspace/Gemini: 講義受講、およびワークで使用

ゴール・得られるスキル:

- Google Workspace with Geminiと関連サービスの全体像と、業務別の使い分け
- Geminiの実務活用(社内情報の探し方、情報整理、プロンプトの型)

開始	終了	分	内容
10:00	10:20	20	Google Workspace with Geminiと関連サービスの概要
10:20	10:50	30	Google Geminiの効果的な活用法 ・概要、主な用途 ・企業内情報をもとに回答、Googleサービスとの連携 ・Deep Research
10:50	11:00	10	休憩
11:00	12:00	60	Workspaceアプリ内Geminiの活用と業務自動化のポイント ・スライド、スプレッドシート、ドキュメントなどの活用／プロンプトの例

開始	終了	分	内容
13:00	13:30	30	エージェント作成機能(Gems)の構築と運用
13:30	13:50	20	ナレッジの与え方と注意点
13:50	14:00	10	休憩
14:00	14:30	30	AIプログラミングと業務効率化(Canvas)
14:30	14:50	20	NotebookLM
14:50	15:00	10	休憩
15:00	16:00	60	ワーク:業務に役立つ! AIエージェントを構築しよう
16:00	16:10	10	休憩
16:10	16:50	40	成果発表会、講師からのアドバイス
16:50	17:00	10	全体ふりかえり、質疑応答、アンケート記入

04_Excel業務改善:

Excel × AIエージェントによる
データ処理業務効率化

生成AIとプロンプトの本質を基礎から理解した上で、Excel業務における活用パターンについて、すぐに使えるプロンプト例とともに実践的に学びます。

AIエージェント、RAG(社内情報との連携)、Vibe Coding、Deep Researchなどの手法について「業務で使えるレベル」で習得。「AIに聞く」「AIにアプリを作らせる」「AIをエージェント化する」という3つの使い分けを身につけることで、業務プロセスを変革するスキルを身につけます。プログラミング経験は不要。受講後すぐに職場で実践できる「業務改善の引き出し」を、持ち帰っていただける研修です。

対象者:

- 日常的にExcelを使用し、データ処理、分析、レポート作成などを行う方
- 業務効率化に関心のある方:現在の業務に課題を感じ、効率化や自動化を模索している方
- ビジネス職 / 非エンジニア(プログラミングの知識は不要)

時間:

- 1Day。6時間(調整可能)。オンライン/オフライン両方対応可能

使用ツール:

- PC:講義受講、およびワークで使用
- 生成AIツールが利用できる環境:ChatGPT、Gemini、Microsoft365 Copilotなど
- Excel(実際にExcel操作を行う場合)、Python(実際にPython操作を行う場合)

ゴール・得られるスキル:

- 生成AI(言語モデル)とプロンプトの本質を理解して、Excel業務を効率化し、業務の生産性を飛躍的に向上させる
- 目的に応じたツールの使い分け(AIに直接聞く/アプリを作らせる/エージェント化)を判断できるようになる

開始	終了	分	内容
10:00	10:30	30	言語モデルとプロンプト
10:30	10:50	20	生成AIと業務効率化の基礎
10:50	11:00	10	休憩
11:00	12:00	60	生成AIの成果物をそのまま活かす

タイムスケジュール 午後

開始	終了	分	内容
13:00	13:50	50	生成AIの知識源としてExcelドキュメントを活用する
13:50	14:00	10	休憩
14:00	14:20	20	生成AIが作成したアプリを使う
14:20	14:50	30	Vibe Coding～生成AIが書いたソースコードを使う
14:50	15:00	10	休憩
15:00	15:30	30	リサーチ業務のポイント
15:30	15:50	20	Officeアプリ内での生成AI活用
15:50	16:00	10	休憩
16:00	16:30	30	業務で利用する上でのリスクと対策
16:30	17:00	30	全体ふりかえり、質疑応答、アンケート記入

05_データAIプロジェクトマネジメント:

実践ケーススタディで学ぶ

データAIプロジェクトの企画立案とPoC推進手法

データAIプロジェクトマネージャー(データAIPM)に必要な知識とスキルを、ワークショップ形式で実践的に習得します。

従来のPMとデータAIPMの違い、AIの種類と使い分け、生成AIの概要(RAG、AIエージェント)、AIとデータの関係性を体系的に学んだ上で、多くの実践的なケーススタディを通じて「AIの使いどころ」を見極める力を養います。さらに、PoC(概念実証)の進め方やリスク対策を学び、最終ワークで受講者自身の「データAIプロジェクト計画」および「PoC計画」を作成します。プログラミング経験は不要。受講後すぐに自社で実践できる「データAIプロジェクトの企画立案力」を持ち帰っていただける研修です。

対象者:

- プロジェクトマネージャー、リーダー層: AI導入プロジェクトを推進・管理する立場の方
- 経営企画・DX推進部門: 自社のAI活用戦略を企画・推進する方
- 業務部門の管理職: 自部門の業務課題をAIで解決したいと考えている方
- ビジネス職／非エンジニア(プログラミングの知識は不要)

時間:

- 1Day。6時間(調整可能)。オンライン／オフライン両方対応可能

使用ツール:

- PC: 講義受講、およびワークで使用

ゴール・得られるスキル:

- AIの特性とリスクを理解し、自社の課題解決に向けた「データAIプロジェクト」を企画立案できる
- 「どの業務に、どのAI技術を使えば最も価値が出るか」を見極める力(AIの使い分け)を身につける
- ビジネスとエンジニアの橋渡し役として、共通言語でコミュニケーションできるようになる
- PoC(概念実証)の計画策定から評価・Go/No-Go判断までの実践的なプロジェクト推進力を獲得する

開始	終了	分	内容
10:00	10:10	10	データAIPMとは
10:10	10:30	20	AIの種類と使い分け
10:30	10:50	20	生成AIの概要・できること
10:50	11:00	10	休憩
11:00	11:20	20	AIとデータ
11:20	11:50	30	ケーススタディ(事例)
11:50	12:00	10	データAIPMの役割

タイムスケジュール 午後

開始	終了	分	内容
13:00	13:50	50	ワーク: データAIプロジェクト計画を作成しよう
13:50	14:20	30	成果の共有
14:20	14:30	10	休憩
14:30	15:00	30	データAIプロジェクト(PoC)の進め方
15:00	15:20	20	データAIプロジェクトにおけるリスクと対策
15:20	15:30	10	休憩
15:30	16:20	50	ワーク: データAIのPoCプロジェクト計画を完成させよう
16:20	16:50	30	成果の共有
16:50	17:00	10	全体ふりかえり、質疑応答、アンケート記入

06_Dify活用:

生成AI × Difyで実現するRAG対応チャットボットと自社
専用AIソリューション開発

ノーコードAI開発ツール「Dify」を使い、生成AIを活用したアプリケーション開発の方法を、ワークショップ形式で実践的に習得します。

生成AIを活用したシステムの仕組みを理解した上で、チャットボット、RAG、画像認識、Web検索、外部サービス連携など、多くの実践的なアプリ作成を通じて「アイデアを形にする力」を養います。さらに、自社の強みを活かした独自ソリューションを企画・開発し、成果発表を行います。プログラミング経験は不要。受講後すぐに自社で実践できる「生成AIアプリの企画・開発力」を持ち帰っていただける研修です。

対象者:

- ChatGPTなどの生成AIを使ったことがある方
- 自社の業務課題をAIで解決したいと考えている方
- DX推進・業務改善の担当者:生成AIの活用を具体的に進めたい方
- ビジネス職／非エンジニア(プログラミングの知識は不要)

時間:

- 1Day。6時間(調整可能)。オンライン／オフライン両方対応可能

使用ツール:

- PC: 講義受講、およびワーク(Difyの操作)で使用
- Dify(Freeプラン):ノーコードAIアプリ開発ツール

ゴール・得られるスキル:

- Difyを使って、ノーコードで生成AIアプリを開発できるようになる
- 「どの業務に、どのようなAIアプリを作れば価値が出るか」を見極める力を身につける
- RAG、外部ツール連携、画像認識、音声処理など、多様なAI活用パターンを実装できるようになる
- 自社の強みを活かした独自ソリューションを企画・プロトタイプ開発し、発表できる実践力を獲得する

開始	終了	分	内容
10:00	10:20	20	生成AIを活用したシステムとは Dify入門
10:20	11:00	40	Difyを使ってみよう
11:00	11:10	10	休憩
11:10	11:30	20	アイデアを形にする方法
11:30	12:00	30	Difyによるアプリ開発ケーススタディ(前半)

タイムスケジュール 午後

開始	終了	分	内容
13:00	13:50	50	Difyによるアプリ開発ケーススタディ(後半)
13:50	14:00	10	休憩
14:00	15:20	80	ワーク: Difyによる独自ソリューション開発
15:20	15:30	10	休憩
15:30	16:20	50	成果発表会
16:20	16:30	10	休憩
16:30	16:50	20	参考: Difyの実例
16:50	17:00	10	全体ふりかえり、質疑応答、アンケート記入

07_Cursor入門:

AIエージェントCursorを駆使した次世代システム開発
と実践的プロンプトエンジニアリング

AIエージェントの基本概念を理解した上で、Cursorを使い、システム開発の各フェーズ(要件定義・設計・コーディング・テスト・レビュー)をAIと協働して進める方法を、ワークショップ形式で実践的に習得します。Tab補完やインライン編集の基本操作から、Composer Agent モード、Context機能、Cursorルール、MCP連携まで、実際の開発現場で即活用できるスキルを段階的に身につけます。さらに、Spring BootによるTODOアプリの開発を通じて、仕様作成からコーディング・テスト・レビューまでの一連の開発工程をCursorとともに体験します。受講後すぐに自社の開発業務で実践できる「AIエージェントを活用した効率的なシステム開発力」を持ち帰っていただける研修です。

対象者:

- 一般的なビジネスパーソン(プログラミングの知識は必須ではない)
- 生成AIの基礎知識があること(生成AIとは何か、を説明しなくても良いレベル)
- Cursorを導入済み、または導入を検討している方
- AIを活用して開発生産性を向上させたいと考えている方

時間:

- 1Day。6時間(調整可能)。オンライン/オフライン両方対応可能

使用ツール:

- PC: 講義受講、およびワーク(Cursorの操作)で使用
- Cursor: AIコーディングアシスタント(Proアカウント)
- Java(事前準備資料を用意)

ゴール・得られるスキル:

- Cursorの基本操作(Tab補完、インライン編集、Composer Agent/Ask/Plan モード)を習得する
- 要件定義・設計・コーディング・テスト・レビューの各フェーズでCursorを効果的に活用できるようになる
- Cursorルール、Context機能(@シンボル)、MCPなど、プロジェクトに合わせた設定・拡張ができるようになる
- 効果的なプロンプトの書き方やコンテキストの与え方など、ベストプラクティスを身につける

開始	終了	分	内容
10:00	10:20	20	講義: AIエージェントとは、Cursorの基本
10:20	10:50	30	講義: 基本的な使い方
10:50	11:00	10	休憩
11:00	12:00	60	ワーク: シンプルなアプリを作ってみよう ・デモンストレーション ・個人ワーク ・成果の共有

開始	終了	分	内容
13:00	14:20	80	講義: 業務での活用方法～Cursorベストプラクティス
14:20	14:30	10	休憩
14:30	15:50	80	ワーク: 実案件を想定した開発
15:50	16:00	10	休憩
16:00	16:40	40	成果発表会
16:40	17:00	20	講義: 発展的な使い方、AIエージェント最新情報、質疑応答

08_GitHub Copilot入門:AIコーディングエージェントGitHub Copilotを活用した次世代型システム開発の実践

AIエージェントの基本概念を理解した上で、GitHub Copilotを使い、システム開発の各フェーズ(要件定義・設計・コーディング・テスト・レビュー)をAIと協働して進める方法を、ワークショップ形式で実践的に習得します。コード補完やチャット機能の基本操作から、カスタムインストラクション、Agentモード、MCP連携まで、実際の開発現場で即活用できるスキルを段階的に身につけます。さらに、FlaskによるTODOアプリの開発を通じて、仕様作成からコーディング・テスト・レビューまでの一連の開発工程をGitHub Copilotとともに体験します。受講後すぐに自社の開発業務で実践できる「AIエージェントを活用した効率的なシステム開発力」を持ち帰っていただける研修です。

対象者:

- システムエンジニア、プログラマーなど、開発業務に携わる方
- GitHub Copilotを導入済み、または導入を検討している方
- AIを活用して開発生産性を向上させたいと考えている方
- Python等のプログラミング基礎知識がある方

時間:

- 1Day。6時間(調整可能)。オンライン/オフライン両方対応可能

使用ツール:

- PC: 講義受講、およびワーク(GitHub Copilotの操作)で使用
- GitHub Copilot: AIペアプログラミングツール

ゴール・得られるスキル:

- GitHub Copilotの基本操作(コード補完、インラインチャット、Ask/Edit/Agentモード)を習得する
- 要件定義・設計・コーディング・テスト・レビューの各フェーズでGitHub Copilotを効果的に活用できるようになる
- カスタムインストラクションやMCPなど、プロジェクトに合わせた設定・拡張ができるようになる
- 効果的なプロンプトの書き方やコンテキストの与え方など、ベストプラクティスを身につける

開始	終了	分	内容
10:00	10:10	10	AIエージェントとは
10:10	10:20	10	GitHub Copilotの基本
10:20	10:50	30	開発に役立つ！基本的な使い方
10:50	11:00	10	休憩
11:00	12:00	60	ワーク: シンプルなアプリを開発してみよう

タイムスケジュール: 午後

開始	終了	分	内容
13:00	13:50	50	システム開発のシーン別活用方法
13:50	14:00	10	休憩
14:00	14:30	30	GitHub Copilotのベストプラクティス
14:30	15:50	80	ワーク: システム開発を行ってみよう
15:50	16:00	10	休憩
16:00	16:40	40	成果発表会
16:40	17:00	20	発展的な使い方、最新情報、質疑応答

09_Claude Code入門:

AIエージェント「Claude Code」を駆使した次世代システム開発と実践的プロンプトエンジニアリング

AIエージェントの基本概念を理解した上で、Claude Codeを使い、システム開発の各フェーズ(要件定義・設計・コーディング・テスト・レビュー)をAIと協働して進める方法を、ワークショップ形式で実践的に習得します。ターミナルからの基本操作、対話的なコード生成、コードレビュー、ファイル操作、MCP連携まで、実際の開発現場で即活用できるスキルを段階的に身につけます。さらに、Spring BootによるTODOアプリの開発を通じて、仕様作成からコーディング・テスト・レビューまでの一連の開発工程をClaude Codeとともに体験します。受講後すぐに自社の開発業務で実践できる「AIエージェントを活用した効率的なシステム開発力」を持ち帰っていただける研修です。

対象者:

- 一般的なビジネスパーソン(プログラミングの知識は必須ではない)
- 生成AIの基礎知識があること(生成AIとは何か、を説明しなくても良いレベル)
- Claude Codeを導入済み、または導入を検討している方
- AIを活用して開發生産性を向上させたいと考えている方

時間:

- 1Day。6時間(調整可能)。オンライン/オフライン両方対応可能

使用ツール:

- PC: 講義受講、およびワーク(ターミナル操作)で使用
- Claude Code: AIコーディングエージェント(CLIツール、Anthropic APIキーまたはClaude Pro/Maxプラン)
- Java(事前準備資料を用意)

ゴール・得られるスキル:

- Claude Codeの基本操作(対話モード、コマンド実行、ファイル操作、/commands)を習得する
- 要件定義・設計・コーディング・テスト・レビューの各フェーズでClaude Codeを効果的に活用できるようになる
- CLAUDE.md、MCPサーバー連携など、プロジェクトに合わせた設定・拡張ができるようになる
- 効果的なプロンプトの書き方やコンテキストの与え方など、ベストプラクティスを身につける

開始	終了	分	内容
10:00	10:20	20	講義: AIエージェントとClaude Codeの基本
10:20	10:50	30	講義: Claude Codeの基本的な使い方
10:50	11:00	10	休憩
11:00	12:00	60	ワーク: シンプルなアプリを作ってみよう ・デモンストレーション ・個人ワーク ・成果の共有

タイムスケジュール 午後

開始	終了	分	内容
13:00	14:20	80	講義: Claude Codeベストプラクティスと業務への適用
14:20	14:30	10	休憩
14:30	15:50	80	ワーク: 実案件を想定した開発
15:50	16:00	10	休憩
16:00	16:40	40	成果発表会
16:40	17:00	20	講義: 発展的な使い方、AIエージェント最新情報、質疑応答

**10_仕様駆動開発(SDD):
GitHub Copilotで実践する
仕様駆動型開発(SDD)入門**



仕様駆動型開発(SDD)の手法を使い、AIと人間が協働してシステム開発を進める方法を、ワークショップ形式で実践的に習得します。

GitHub CopilotとSpec Kitを活用し、「仕様作成→設計計画→タスク分解→実装」の4フェーズを体系的に学んだ上で、TodoリストやミニカレンダーなどのWebアプリ開発を通じて「仕様を明確にし、AIに正確に意図を伝える力」を養います。さらに、TDDやBDDとの比較を通じてSDDの位置づけを理解し、実務での導入に向けたベストプラクティスを持ち帰っていただける研修です。Pythonの基本文法を理解していることが望ましいですが、高度な技術的知識は不要です。

対象者:

- Pythonなどの基本的なプログラミング経験がある方
- ChatGPTやGitHub CopilotなどAIコーディング支援ツールを使ったことがある、または興味のある方
- ソフトウェア開発で「仕様書づくり」や「要件定義」の重要性を感じているエンジニア・PM・学生の方
- チーム開発で設計やドキュメントを明確化したいリーダー・テックリード層の方

時間:

- 1Day。6時間(調整可能)。オンライン／オフライン両方対応可能

使用ツール:

- PC: 講義受講、およびワーク(GitHub Copilot・Spec Kitの操作)で使用
- GitHub Copilot: AIペアプログラミングツール

ゴール・得られるスキル:

- 仕様駆動型開発(SDD)の考え方と実践方法を理解し、実務に適用できるようになる
- GitHub Copilotを活用し、仕様書を軸にAIと協働して開発を進めるノウハウを獲得する
- 「AIに正確に意図を伝える」プロンプト設計力とレビュー力を養う
- 自社の開発プロセスにSDDを導入するためのベストプラクティスと課題対策を持ち帰る

開始	終了	分	内容
10:00	10:20	20	まずは「ノリで」AIと開発してみよう
10:20	10:40	20	仕様駆動型開発(SDD)とは
10:40	11:00	20	GitHub Copilotについて
11:00	11:10	10	休憩
11:10	12:00	50	ワーク:SDDを体験しよう！:TODOアプリ

開始	終了	分	内容
13:00	13:50	50	SDDよくある課題と対策
13:50	14:00	10	休憩
14:00	14:50	50	ベストプラクティス
14:50	15:00	10	休憩
15:00	16:30	90	ワーク:実践SDD:ミニECサイト
16:30	17:00	30	質疑応答

11_AIエージェント構築:

PythonとLangChain／LangGraphによるAIエージェント構築ワークショップ

AIエージェントの基本概念から実装までを、ワークショップ形式で実践的に習得します。

LangChainとLangGraphを活用し、「LLMプログラミングの基本→チェーンによるワークフロー構築→AIエージェントの実装」の3フェーズを体系的に学んだ上で、Web検索連動チャットボットやマルチエージェントシステムの開発を通じて「AIに適切なツールを選択・実行させる力」を養います。さらに、LangFuseによるトレーシングやMCP、デプロイ手法にも触れ、実務でのAIエージェント導入に向けたベストプラクティスを持ち帰っていただける研修です。Pythonの基本文法と生成AIの基礎知識があることが望ましいですが、高度な技術的知識は不要です。

対象者:

- Pythonなどの基本的なプログラミング経験がある方
- ChatGPTやGeminiなどの生成AIを使ったことがある、または興味のある方
- AIを活用した業務自動化やアプリケーション開発に関心のあるエンジニア・PM・学生の方
- 自社サービスにAIエージェントの導入を検討しているリーダー・テックリード層の方

時間:

- 1Day。6時間(調整可能)。オンライン／オフライン両方対応可能

使用ツール:

- PC: 講義受講、およびワーク(Python・Jupyter Notebookの操作)で使用
- Python、LangChain/LangGraph、OpenAI API(事前準備資料を用意)

ゴール・得られるスキル:

- AIエージェントとは何かを理解し、適切な活用場面を判断できるようになる
- LangChain/LangGraphを活用し、ワークフローやAIエージェントを構築するスキルを獲得する
- ツール連携(Web検索・カスタムツール)や記憶保持、Human-in-the-Loopなど実用的なエージェント設計パターンを習得する
- 自社の業務プロセスにAIエージェントを導入するためのベストプラクティスと技術選定の知見を持ち帰る

タイムスケジュール(午前)

開始	終了	分	内容
10:00	10:20	20	AIエージェントの基礎と最新トレンド
10:20	11:00	40	LLMプログラミングの基礎【実習】
11:00	11:10	10	休憩
11:10	12:00	50	LangChainによるアプリケーション開発の基本【実習】

タイムスケジュール(午後)

開始	終了	分	内容
13:00	13:50	50	高レベルAPI(create_agent)を用いたエージェント構築【実習】
13:50	14:00	10	休憩
14:00	14:50	50	LangGraphによる高度な自律エージェントの構築【実習】
14:50	15:00	10	休憩
15:00	16:00	60	【総合演習】マルチエージェントシステムの実装ワーク
16:00	16:10	10	休憩
16:10	16:50	40	実運用のための品質管理とデプロイ 最新トピックと今後の展望
16:50	17:00	10	質疑応答、アンケート記入